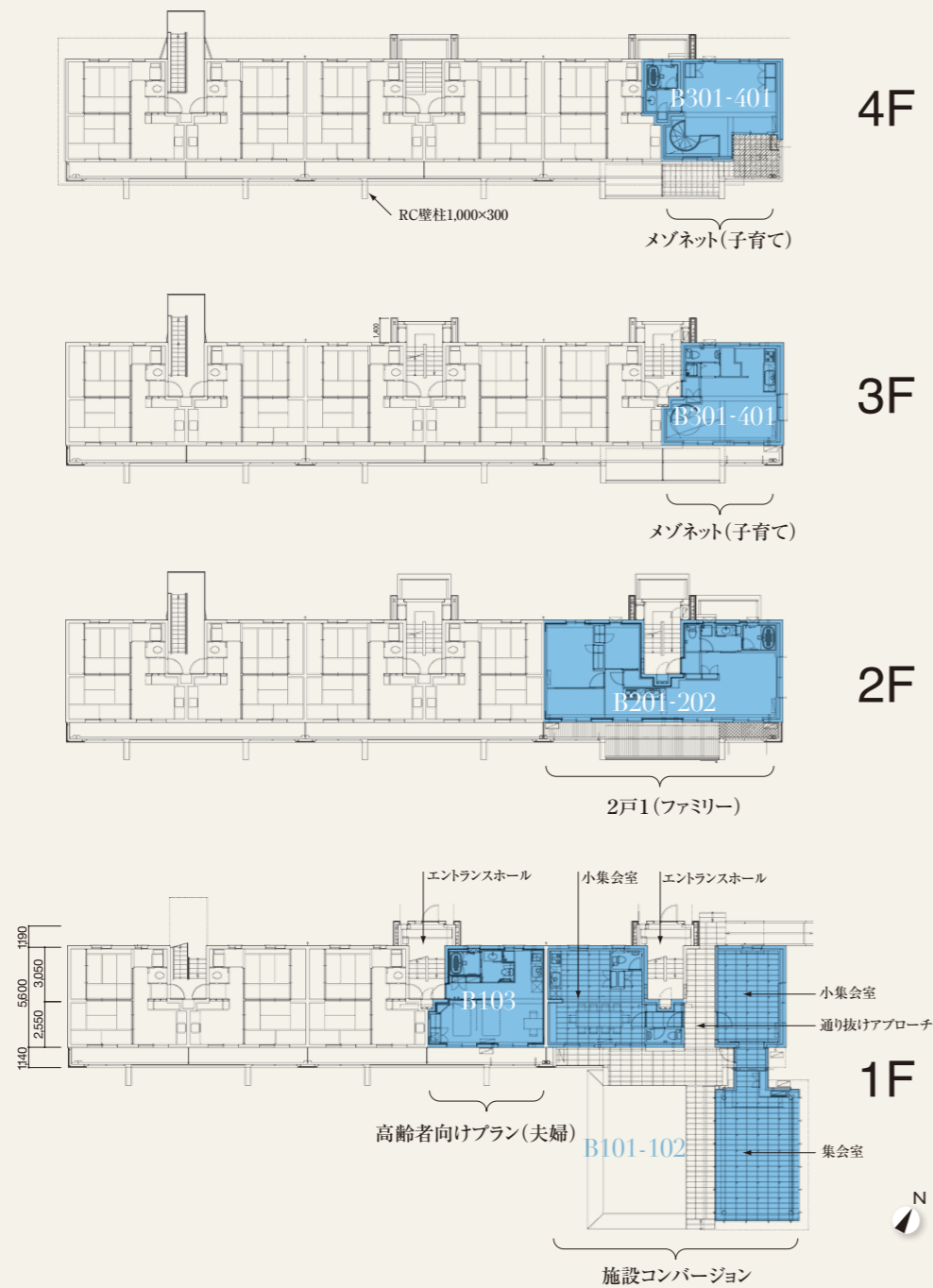


B棟／平面図

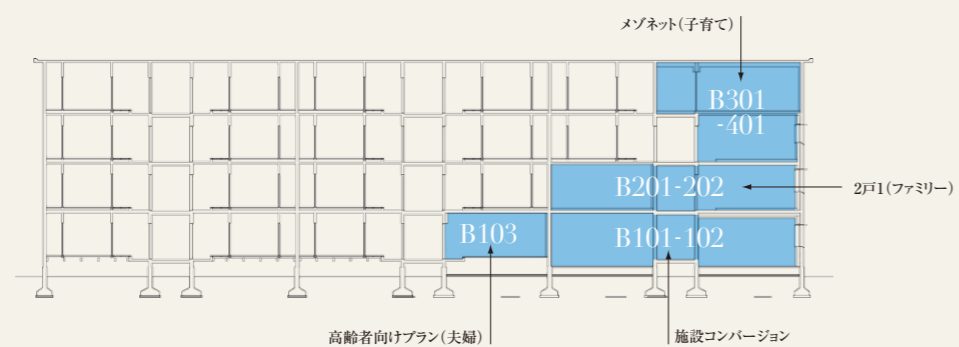
0 2 4m

改修住戸



B棟／断面図

0 2 4m



おもな住戸計画2

隣り合う2住戸の戸境壁を撤去して2戸1化。間口13.4m・奥行き5.6mの新築ではまれなプランが生まれた。

2戸1



写真上左／リビングから長辺方向を見通す。上右／見返し。右／構造補強の板状の柱を活用して拡張されたバルコニー。広がり感を演出しながらさまざまな生活シーンを誘発する(写真／ミヤガワ)。



写真左／戸境壁撤去。戸境のRC壁をハンドブレーカーで解体し、短辺方向の壁量を南側外部のリブ状の補強柱で補っている。

おもな住戸計画3

Room **B 301-401**

メゾネット

既存スラブを一部撤去、1.6m×1.2mの開口を設け、周囲を梁で補強してメゾネット化。写真左／3階。中／4階。



写真上右／減築でつくられたテラス。下4点はその工程。ウォールソーによる屋根・壁の解体、クレーンによる解体部材の撤去、梁による補強。

「ひばりが丘団地ストック再生実証試験」

B棟

B棟はエレベータを設置せずに住戸の魅力アップを図ることをテーマとしている。3、4階をメゾネット住戸とした。